

佐世保重工業株式会社

クランク軸製造 3,500 本達成

当社機械事業部では、船用・一般鍛鋼品及び機械加工品に多数の製造実績を有している。特に船用鍛鋼品の分野においては、組立式クランク軸・連接棒・船用軸類（中間軸・プロペラ軸・ラダーストック）等を製造しており、造船会社の機械部門として長年培った技術と経験を基に、造船業界のニーズに合わせた製品の製造を進めている。

船用ディーゼルエンジンの主要部品となるクランク軸の製造は、会社が創立された昭和21年（1946年）10月に株式会社赤阪鐵工所殿より3本受注し製造したという記録が残っており、実は当社にとって新造船事業よりも歴史が古く、修繕船事業とともに会社創業時から現在まで継続している事業である。

現在製造している組立式クランク軸は、昭和32年（1957年）に製造開始して以来、最初は年間数台の製造であったが、徐々に生産量を拡大し、ピーク時には年間100本を超えて生産した。このほど、製造開始から65年を経て、クランク軸製造実績累計3,500本を達成した。

一見すると大きく変わらないが、実際にはロングストローク化による大型化や低合金鋼の採用など、時代と共に変化しており、対応してきた。また、製造工程においても時代背景に合わせ製造設備の更新やNC化、バイトの研究など生産工程を効率化、コストダウンを図ってきた。

今後も造船業界や顧客のニーズへすばやく対応した製品作りを行い、各エンジンメーカー、造船所の信頼を確固たるものとし、数少ない国内製造メーカーとして供給責任を果たし、名村グループの一員として貢献していく所存である。



650馬力クランクシャフト鍛造



クランク軸写真



2022年7月1日 組立式クランク軸製造3,500本達成記念写真